

マンガでわかる!

社会福祉法人 若竹大寿会



若竹大寿会の  
基本姿勢だよ

『スタッフファースト』  
を掲げているんだ

スタッフ  
ファースト  
……？

職員の事を想った  
取り組みが  
行われているんだよ！

## ICT×AI

情報通信技術 人工知能  
厚生労働省推進

例えばICTや  
介護ロボットの  
導入による  
負担軽減だね！

ご利用者様の動きを  
モニターで確認できるように  
なっているよ！

例えば、お部屋にいる時も  
杖を使って歩かれていますかなどが  
見られるんだ！

何かあればすぐ  
駆けつけられるんだ

つまり見回りを  
しなくても安全を確かめ  
られるんですね！

そういう  
こと！





あとこれは  
介護士あるある  
なんだけど

夜勤が終わる頃って  
テンションMAX  
なんだよね

朝日を浴びると  
明るい気分にな  
るんだよね

だから職員同士で  
ご飯を食べに行ったり、  
遊びに行ったり  
楽しんでるよ!

すごい元気!!

おつかれさま  
ごーす!!

しかも夜勤の次の日は  
原則休みなんだ

だから  
そのまま海外旅行に  
行っちゃった  
先輩もいるよ!

おつかれさま  
ごーす!!

めっちゃめっちゃ元気  
ですね!?



…あ、そういうえば私資格ないんですけど…大丈夫でしょうか？

もちろん！資格取得支援制度もバッチリ！

会社のサポートもあるから働きながら資格が取れるよ！

僕も働きながら取ったよ！

本当に至れり尽くせりですね…！

よし！

1年後



…さん？

眠れないなら少しお話ししませんか？

……ありがとうございます



いえいえ！私こそ相談乗ってもらっちゃって

今だけじゃないわ

竹久さんにはいつも助けられてるもの



私の未来は若竹大寿会で広がっていく！



ありがとう





# RECRUIT BOOK

“あなたらしさ”で  
人を“幸せにする”



# CORPORATE MISSION

法人理念



若竹大寿会は職員一丸となって人を**幸せ**にします。  
人が**大切**にされる世の中を創ります。

## 職員の誓い

- 私たちが目指すもの、それは自分自身が親にしてあげたいお世話
- 自分の子供に開きたい未来
- 自分自身が利用したいサービス

## 若竹大寿会の有るべき姿

- 地域の信頼を得て
- 地域を支え
- 地域に支えられる法人

「人生の最後に若竹大寿会の人たちに出会えて幸せ」  
この言葉を何人もの方々からいただきました。

単なる「介護」ではなく、「人を幸せにすること」

職員みんなで、力をあわせて取り組んでいこう。  
これが若竹大寿会の原点です。



力をあわせて  
取り組んでいます！



理事長 竹田一雄

# STAFF FIRST

スタッフファースト公式宣言

決してご利用者様のサービスを二の次にするという意図ではありません。私たちが目指しているのは、体のケアではなく、心のケア。「幸せな人が人を幸せにできる」という当たり前のことがとても大切なことと考えています。

## 「スタッフが幸せになる」

そのために、お互いが大切に想い合える組織文化作り・人材育成のための研修・職場環境の改善・産休取得と復帰支援・職業災害の防止・ハラスメントの防止など、あらゆることにどこよりも積極的に取り組み、高い評価を得ています。これが私たちの「スタッフファースト」の考え方です。



# BUSINESS IMPROVEMENT

## 業務改善

### 01 働く環境を見直し、働きやすい職場を目指す 全職員のための業務改善

ムダ・ムリ・ムラを徹底排除。職場にある「ムダ」な作業、「ムリ」な業務、人によって「ムラ」があります。そんな非効率的な仕事を徹底的に排除し、限られた人材の中で最大限のパフォーマンスを発揮します。



### 02 ベテラン職員の動作を徹底的に分析 業務の標準化・平準化・簡素化

直接介護に関わる業務ではなく、準備などの間接業務と「物を探す」といった「ムダ」な時間を削減することで、時間を生み出すことを怠りません。併せて、ベテラン職員の動作を軸にマニュアル化することで誰がやっても同じ時間・同じ品質のサービスを実現しています。



### 03 福祉業界の見本となって世の中を変えていく メディア実績

1施設で1050時間分業務削減に成功。1年という長期にわたるプロジェクトでしたが、職員同士の協力のおかげでモチベーションを高く維持させることが出来、見事に業務改善を成功させました。実際に業務改善ができていいるからこそ、多数のメディアに取り上げられています。



- 残業時間…………… 33%減少
- 研修参加日数…………… 64%増加
- 有給消化率…………… 40%増加

- ・かながわ高齢福祉施設研究発表大会 最優秀賞受賞
- ・全国老人福祉施設研究発表大会 最優秀賞受賞
- ・月刊介護保険特集
- ・読売新聞
- ・介護ビジョン
- ・おはよう21
- ・ナースの星 ウェブセミナー 介護現場に過剰負担を求めない「介護の質の追求」他



# RESEARCH AND DEVELOPMENT

## 研究開発

介護をする人を、誰よりも先に介護を受ける人にしてはいけない。

“腰痛はつきもの”そんな風潮が当たり前として存在していました。そのような時代から若竹大寿会では、業界内でどこよりも早く、福祉機器を活用した介護を取り入れ、職員の負担軽減に取り組んできました。この取り組みは、厚生労働省が推進している「介護現場の生産性向上にむけたパイロット事業」の中で、全国自治体7ヶ所の取り組みの一つとして、指定を受けています。



ノーリフティングケア宣言 —— 人の力でなく、適切な機器を使用した介護実践を行い、「新規腰痛発生ゼロ」を実現する。

### 人離床アシストロボットショーネ Plus

乗り移りの介助がなくなり、ご利用者様の負担が大幅に軽減しました。職員からも以前より格段に身体がラクになったと大好評です。

静音性に優れ、スムーズに分離する



低反発クッションで、ベットとしても高性能

### 移乗サポートロボット Hug

クッションでやわらかく優しく抱き上げる、立位保持をサポートするロボットです。1人の職員が抱きかかえ、1人の職員が対応するケアではなく、職員の負担なく1人介助ができることも魅力です。

ふわっと抱き上げるやわらかいクッション



# TRAINING PROGRAM

## 研修制度

新卒で入職される方は、これまでの学生生活から社会人生活へと大きく変化します。介護のプロフェッショナルとしての働きや責任に不安を感じている方も多いことでしょう。若竹大寿会は、そんな不安を大きな期待へと変えていただくため、そして介護人としてのデビューに向けて、最大限バックアップさせていただきます。実際に現場で働く先輩スタッフの声をもとに生まれた、人材育成のプログラムを構築。メディア取材や専門誌に掲載されることも多く、他法人からも学びにくるなど、若竹大寿会独自のノウハウが詰まった研修です。専門的な知識や用語をしっかりと身に付けていただけますので、安心して期待を胸に若竹大寿会へと、一歩を進めてみて下さい。



未経験でも  
安心です!

### 職員満足度 **100%** の研修制度とは?

「介護」を専門で学んできた人は少ない…!?  
例年の採用実績を見ても半数以上は福祉を専門で学んでいない学校を卒業。  
「介護」に関しては、約9割が未経験スタート。

文学部・経済学部・教育学部・工学部・デザイン学部・農学部・音楽学部・栄養科学部・芸術学部・社会学部・商学部・体育学部・情報学部など、他にも様々な出身学部から就職されています。



## 01 | 1か月まるまる研修。長期にわたって基礎を身につける 特別研修制度

社会人のスタートの不安を解消し、基礎の基礎からみんなで学ぶ。入社後1ヶ月間、法人理念や社会人としてのマナー、コミュニケーション・介護技術などを学びます。いきなり現場ではないので、安心してスタートが出来ます。



## 02 | 5月からは、先輩とマンツーマンで教わる プリセプター制度

現場に来てからわかることがある。1カ月研修後、配属事業所でのOJT研修が始まります。若竹大寿会では、職員1人に対して専属の先輩をつけるプリセプター制度を導入しています。これにより一貫した教育の実施と気兼ねなく相談できる関係を構築できます。



## 03 | 入社時だけじゃない。レベルにあわせてステップアップ 階層別研修制度

現場の声を大切に、内容を日々アップデート。年数や職位、職種に応じた階層別研修と専門性を高めるテーマ別の研修がプログラムされており、海外研修も実施しています。視野を広げ、着実にステップアップができる体制が整っています。実際に現場で働く先輩スタッフの声をもとに生まれた、人材育成のプログラムをアップデートしています。



# CAREER STEPS

## キャリアステップ

スタッフ一人ひとりに合わせた多様なキャリアステップと研修体制を用意しています。同時に、高い専門性の確立を目指すため、積極的に資格取得を推奨し、その支援体制を構築しています。スタッフの未来を「個人のこと」とせず、それぞれのめざすべき道をクリアにし、最大限にバックアップできるよう、個別にヒアリングを実施。ケアのプロとして、一緒に描きたい「未来」を実現していきましょう。

## 01 専門性を高めるスタッフをプロの講師が最大限にサポート 資格取得支援制度

若竹大寿会が運営する「ケアカレッジ横浜」では、介護福祉士国家試験受験に必要な「実務者研修」を通信課程で取得できます。現場経験豊富な講師陣から、職員教育に定評のある若竹大寿会が提供するプログラムで、わかたけブランドの介護を学ぶことができます。その他介護福祉士資格取得支援、介護支援専門員資格取得支援など、資格取得へ向けたさまざまな講座を開講しています。働きながらさらに上をめざすため、資格取得を志すスタッフの皆さんを最大限にサポート致します。



介護福祉士合格

毎年全国平均を上回る  
高い合格率

## 02 がんばった後は職員みんなでのしく祝おう 資格合格お祝い会

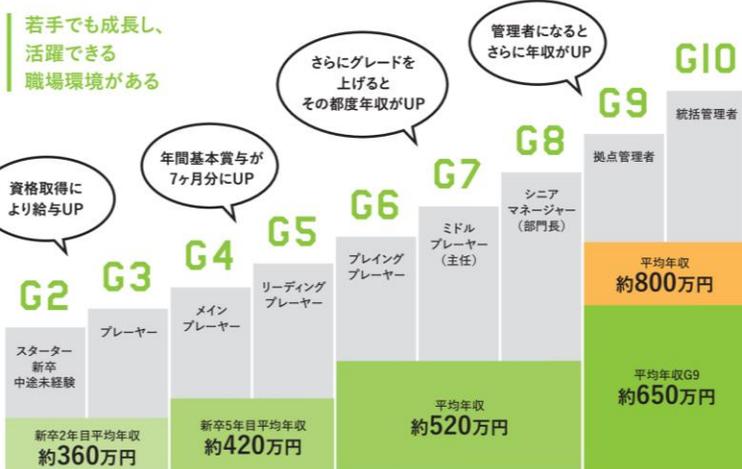
職場の理解とサポートがあったとしても、仕事をしながらの資格取得は、相応の時間と努力を伴います。そうして努力が実を結んだときは、みんなでお祝いをするを大切にしています。年1回理事長主催で資格お祝い会を開催し、直接理事長から金一封が贈呈。合格した職員からは「職場の皆が応援してくれた」「自分のことのように喜んでくれて嬉しかった」など、感謝の言葉が会場に溢れます。



# SALARY SYSTEM

## 給与体制

若竹大寿会は「年功序列給制度のみ」ではありません。能力に応じた適正評価とそれに見合う給与支払いを行う「グレード給制度」を取り入れています。法人の未来を支える職員にとって、「いきいき活躍できる」職場をつくる。職員には頑張った分の評価をしたい。そんな思いからグレード給が創設されました。互いにとって良い環境づくりを「給与面」からも整えています。



### キャリアデザイン面接制度

「これからのキャリアをどのように描きたいか?」「自分はどのように成長したいか?」自分の描きたいキャリアを相談できる機会が、若竹大寿会にはあります。

キャリアデザイン例

- Aさん 介護総合職 [4年目] リーダー ▶ [6年目] ケアマネージャー [9年目] 相談部主任 ▶ [12年目] 介護長 ▶ [16年目] 副施設長
- Bさん 介護総合職 [2年目] ケアプラザ相談員 ▶ [7年目] ケアプラザ所長 [11年目] 目特養副施設長 ▶ [15年目] 特養施設長

なりたい自分を  
目指そう!



言葉にならない気持ちも、  
受け止められる存在になりたい。

専門学校  
経済学部卒  
2017年入社

ケアスタッフ  
ユニットリーダー  
高山 直幸さん



### Q1 ケアスタッフってどんなお仕事ですか？

特別養護老人ホームで利用者様の介助を行います。ご利用者様への入浴時の肌の状態や、排せつ時のお通じ、食事の摂取量などいろいろな視点からご利用者様の状態を把握しています。何気ない会話を通して、心の状態にも気を配れるようにとも思っており、介護の仕事はとても奥が深い！と感じています。日常意識していることは、物事に柔軟に対応することです。一人のご利用者様には、ケアマネージャーやご利用者様のご家族など、様々な立場からの意見があるので、それぞれの考えを取り入れながらも一番近い距離で接していることを活かし、ご利用者様に合ったケアを考えています。



### Q2 お仕事をしていて、いちばん嬉しかったエピソードは何ですか？

日常意識していることは、物事に柔軟に対応することです。一人のご利用者様には、ケアマネージャーやご利用者様のご家族など、いろんな人が介護に関わっています。様々な立場からの意見があるので、それぞれの考えを取り入れながらも一番近い距離で接していることを活かし、ご利用者様に合ったケアを考えています。より良いサポートを、という意識をみんなが持ちながら取組めるので、とてもやりがいがあります。

もっと詳しく



### 1日のスケジュール [夜勤業務]

- 16:00 出勤 ▶ 前日の記録の確認 早番職員から申し送りを受ける
- 18:00 夕食 ▶ 食事介助、服薬介助
- 19:00 就寝介助 ▶ パジャマ更衣等、ゆっくり休んでいただくための準備をお手伝い
- 20:00 夜間巡視 ▶ 起きてこられたご利用者様の対応など交代で2時間休憩をとる
- 7:00 起床介助 ▶ 早番職員へ申し送りをした後、ご利用者様の起床のお手伝い
- 16:00 フリーの時間 ▶ ショートステイの方への情報発信を目的としたショートステイ通信の作成、行事イベントの準備等
- 10:00 退勤 ▶ 遅番の職員へ業務を引き継ぎ退勤





4年制大学  
管理栄養学部卒  
2020年入社  
フードケアスタッフ  
佐藤 優萌さん

日常の中で幸せや楽しみをたくさん作れる、  
そんなお手伝いをしたい。

### Q1 フードケアスタッフってどんなお仕事ですか？



基本的にはケアスタッフと同じ動きをしていますが、ケアスタッフでありつつ、食に特化した目線を持っている特別な職種です。食事の風景を直接的に見れるのは、フードケアスタッフだからこそできることです。「自助具を使ったほうが食べやすいかな」「食形態はこっちのほうが食べやすいんじゃないか」とか…。できるだけ自分で、美味しく食事が食べられるようなお手伝いが出来ればと日々考えています。例えば、コーヒーが好きなご利用者様にはちゃんと豆から一緒にミルしてドリップしたものをユニットのみなさんと一緒におやつ時間に楽しみたいな〜とか！

### Q2 実際のところ、お仕事はどうですか？

私は、正直ケアスタッフとして楽しめている部分が多いです(^^) その上で、フリー勤務で栄養士のお仕事をもらえて本当に楽しいと思ってます。でも、大学4年間栄養の勉強した知識を忘れたくないと思うので、自分なりに工夫してます。たとえば、口腔体操の前に本日の献立の食材についての豆知識をいれるようにしていますね。かぼちゃの煮物があれば、冬が旬でビタミン類も意外と豊富なんですよ〜とか、そういった知識を入れています。特にショートステイの方にとっては、帰った後に食材を選べる環境にあるので、この知識が役にたてばいいなと思っています。



### 1日のスケジュール【フリー勤務の日】

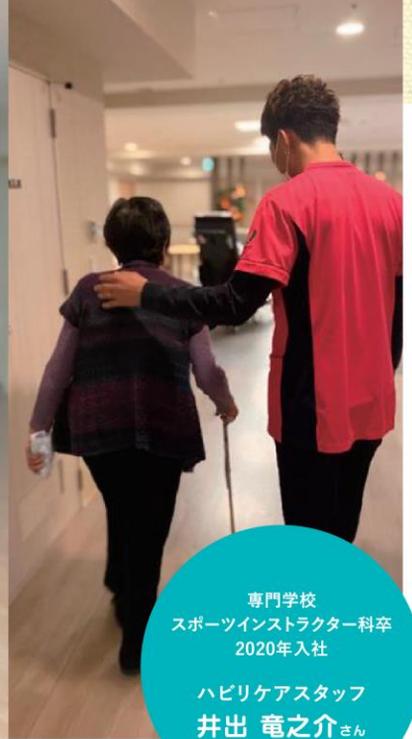
- |       |                  |  |
|-------|------------------|--|
| 9:00  | 出勤               | ▶ 朝会に参加し、本日の業務を共有                              |
| 9:15  | 体重チェック・記録業務等     | ▶ 栄養状態をモニタリングしている方の、体重やBMI、食事の様子等の記録を更新        |
| 10:30 | イベント食のチラシやメニュー作成 | ▶ 自分のアイデアで企画したイベント食の広報物を自身で作成                  |
| 11:30 | ミールラウンド          | ▶ ご利用者様の食事の様子をみて食形態があっているか、自助具は適切か、嚥下状態などを確認   |
| 13:00 | 休憩               |  |
| 14:00 | 献立の展開食作成         | ▶ 栄養士が作成した献立を食形態別に組み分け                         |
| 16:00 | フリーの時間           | ▶ ショートステイの方への情報発信を目的としたショートステイ通信の作成、行事イベントの準備等 |
| 16:00 | 退勤               | ▶ 連絡事項があれば記録を残す                                |

もっと詳しく



自分の家族みたいな距離感、  
頼り頼られるような関係になりたい。

もっと詳しく



専門学校  
スポーツインストラクター科卒  
2020年入社

ハビリケアスタッフ  
井出 竜之介さん

### Q1 リハビリケアスタッフってどんなお仕事ですか？

基本的にケアスタッフと同じ動きをしており、ご利用者様の生活に寄り添ったケアをしています。ただ、ケアスタッフと違うのは、ご利用者様と一緒に運動をして、身体的な能力を保持できるようなアプローチができることだと思います。「この方の身体の機能の現状の状態はどうか?」とか、「こういう対策をしたほうがいいんじゃないか?」「こういうことしたほうがいいんじゃないか?」とか…。そういう、皆さんにとってより良いケアを考えてユニットに発信していくことも、リハビリケアスタッフの重要な仕事です。

### Q2 お仕事をしていて、嬉しかったエピソードはありますか？

ご利用者様の「最近うまく歩けなくて…どうすればいい?」に、自分が提案したアイデアで「調子が良くなった!」と言ってくれたときがとてうれしかったですね。足が冷えてしまうと痛くなってしまう症状をお持ちのご利用者様に、何か方法はないかとインターネットで調べてみると、「入浴剤入れて足浴をすると、気持ちがリフレッシュできるから良い!」ということを知り、実際にやってみると非常に喜んでいただけました。そんな言葉の積み重ねが働きがいにつながって、小さいことでも良いケアを重ねていけたらいいと思いますね。だからこそ、もっとご利用者様のことを考えて、さらに個人に合ったケアを考えたり、工夫をこらしていこうと思えましたよ。

### 1日のスケジュール [ 昼の勤務 ]

8:30	出勤	▶ 記録の確認後、入浴介助
10:00	夜勤職員と交代	▶ 夜間と朝の申し送りをもらう
12:00	昼食	▶ 食事介助・服薬介助
13:00	休憩	
14:00	レクリエーション	▶ 施設長や看護主任、ケアマネージャー、その他職種で新規入所の方について確認・検討
15:30	入浴介助	▶ 身体の状態を観察 何かあれば医務へ報告
17:30	退勤	▶ 連絡事項があれば記録を残す





4年制大学  
社会福祉学部卒  
2019年入社  
ソーシャルワーカー  
山崎 百々子さん

こまっただとき、「あの人に聞いてみよう！」  
そう思われるような相談員になりたい。



## Q1 ソーシャルワーカーってどんなお仕事ですか？

施設をご利用しているご利用者様とご家族様、施設で働く職員の三者間の調整役のようなお仕事です。ご利用者様の暮らしたいご希望と、ご家族様のご要望と、施設でできることできないこと、いろんな事情を踏まえて、どのようなケアがベストかを考える。そんなお仕事です。具体的には、施設に入られてから「こういうつもりじゃなかった」ということが起こらないように、ご家族様に様々な情報提供させていただきご相談をさせていただいています。人の集まる施設ですので、最近では感染症対策の観点からもお願いすることが多いです。なので、家族との調整がメインになりますかね。外部のケアマネージャーと話したり、病院の方にご利用者様の症状をお話することもあります。ペットコントロールも仕事の1つです。

## Q2 若竹大寿会を選んだ理由は？

大学では社会福祉学科に所属していました。福祉を学ぶにつれて、人生の最後にかかわる仕事って素敵だなと思うようになりました。就活で色んな説明会に参加したんです。その中で印象に残っていたのがこの若竹大寿会で、気になって施設見学やインターンシップといろんなイベントに参加していました。実際に施設を見てとても綺麗だったんです(^)あとは、職員さんたちがとても明るくて楽しそうだったところが「素敵！いいな〜」って感覚的に思いました。(笑)最終的な決め手はそこでしたね。さらに、いろんな事業を展開してますし、たくさんの経験が詰める環境が整っている社会福祉法人であることも魅力的に思い、若竹大寿会に決めました。トップセミナーに参加して理事長にお会いして、スタッフファーストの考え方も聞いたとき、ここで働きたいと思ったんです。



## 1日のスケジュール

- |       |                  |  |
|-------|------------------|--|
| 9:00  | 出勤               | ▶ 朝会に参加メールや記録、入居率のチェック                     |
| 10:00 | ショートステイ受け入れ・電話対応 | ▶ ショートステイ利用中の方のご家族へ様子を報告<br>ショートステイの利用調整   |
| 12:00 | 休憩               |  |
| 13:00 | 本入居業務            | ▶ 新規入所希望者、その家族や担当ケアマネージャーと電話面談             |
| 14:00 | 入所検討会            | ▶ 施設長や看護主任、ケアマネージャー、その他多職種で新規入所の方について確認・検討 |
| 17:00 | ショートステイ利用前家族連絡   | ▶ ショートステイ利用前の体調確認等、翌日受け入れの準備               |
| 18:00 | 退勤               |  |

もっと詳しく



## 💡 Q & A



### Q1 福祉系の資格が無くても大丈夫ですか？

学歴や経験、資格の有無は関係ありません。大切にしていただくのはご利用者様の立場になって考え、行動できる力です。未経験の方でも、入社後に研修や資格取得支援の制度があるので、ご安心ください。

### Q3 ケアスタッフから相談員等になることは可能ですか？

相談員の多くはケアスタッフの経験者です。理論だけではなく、現場の経験がよい支援のために大切だと考えています。



### Q2 休日と有給休暇はどのくらいありますか？

4週につき8休日を基本としています。有給休暇は6ヶ月以上継続勤務で年間10日間付与されます。有給日数は翌年以降、年に1～2日ずつ加算(最大20日まで)。その他、リフレッシュ休暇や介護休暇、看護休暇、特別休暇(慶弔休暇)、記念日休暇もあります。

### Q4 求める人物像を教えてください。

「受け身でなく主体的に行動できる方」、「コミュニケーション能力がある方」、「実直でご利用者さまと仲間を大切にできる方」、「前向きで粘り強く取り組むことができる方」こんな方に仲間に加わっていただきたいと思っています。



#### 事業概要

設立：1989年  
理事長：竹田 一雄

#### 事業内容

神奈川県横浜市(一部東京都品川区)を拠点に、主に高齢者向けの介護福祉事業を展開しています。障がい児・者向けの福祉事業、地域福祉事業も並行して展開しており、多様性のある事業運営を行っています。

#### お問い合わせ先



### 若竹大寿会採用センター

Mail: saiyou@wakatake.or.jp TEL: 045-272-4023 (平日9:00~18:00)

各種SNS・  
ホームページはコチラから

